



Chromebook 持ち帰りのルール

Chromebook(タブレット型コンピュータ)はみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもあります。そこで、「Chromebook持ち帰りのルール」を定めました。全員が、このルールを守り、Chromebookを安心・安全・快適に活用していきましょう。

●使う目的

□ 学校で貸し出しをする Chromebook は、家庭での学習のために使うことが目的です。学習に関係のない動画の閲覧など、学習に関わることに以外に使ってはいけません。

●使うときに注意すること

- 家庭以外の場所で使用してはいけません。
- Chromebook は、カバンや袋に入れて持ち帰りましょう。また、登下校中は、Chromebook をカバンや袋から出してはいけません。
- なくしたり、ぬすまれたり、落としたり、水にぬれたりしないように十分に気をつけましょう。
- 湿気の多いところで使ったりしないようにしましょう。また、水がかかる場所や日光の強く当たる場所、ストーブの近くの場所などにはおかないようにしましょう。
- Chromebook は、タッチパネル(画面)やキーボード、タッチパッドを指で操作するようにしましょう。ペンや棒などで操作したり、落書きしたり、磁石を近づけたりしてはいけません。

□ 使う時間は、家の人とよく相談して、長い時間続けて使わないようにしましょう。また、寝る時刻の30分前には、使うのをやめましょう。

●保管の仕方

□ 落ちたり、踏まれたりしないような安全な場所で、家の人や目の届く場所に保管しましょう。

●健康のために

□ Chromebook を使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。

□ 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませましょう。

●安全な使用

□ インターネットは正しく使えば、学習を深めたり、生活に役立ったりする情報が多くあり、とても便利ですが、危険なサイトや有害なサイトもあります。あやしいと思ったときは、使用中止して家の人に知らせましょう。

●個人情報など

Chromebook を他人に貸したり、使わせたりしてはいけません。

自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真など)をインターネット上に掲載してはいけません。

相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりする内容を絶対に書き込んではいけません。

●カメラでの撮影

カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、撮影する相手や場所の許可を必ずもらいましょう。

●設定の変更

設定を変更すると、Chromebook が正しく動かなくなったり、アプリケーションが使えなくなったりすることがあるので、設定を勝手に変えてはいけません。

●不具合・故障や紛失

Chromebook 本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障したり、紛失したりしときは、必ず学校に連絡をしてください。

乱暴な使い方をしたり、学習に関係しないことを行って故障したり、破損してしまった場合や紛失した場合は、修理代などをおうちのひとに負担していただく場合があります。大切に使用してください。

●使用の制限

『Chromebook 持ち帰りのルール』が守れないときは、Chromebook の使用を禁止します。

